

(修正版) 2020 年度第 6 回通常理事会 議事報告

会長 加納孝代

今年もあとわずかとなりました。春にコロナ感染症問題が発生、その後すっかりそれに振り回されてしまった感があります。でも感染予防はしっかりと行いつつ、私たちの活動は先に進めてゆきましょう。ここに 11 月 7 日の第 6 回通常理事会の議事録抜粋をお届けいたします。

◎日時 2020 年 11 月 7 日 (土) 13:30~17:30

◎場所 本部事務所会議室

◎出席 理事 14 名 (うち長谷川、山下両理事はズーム参加) 監事 2 名 ◎欠席者なし

◎議事 (以下抜粋します)

1. 国内奨学委員会 (田中紀子委員長) から国内奨学生には今年は 58 名の応募があったと報告、選考により 7 名を推薦。理事会ではそれを承認した。うち 1 名はホームズ奨学生、1 名は安井医学奨学生。(報告は岩村理事より。次の 2 と 3 も同様)
2. 社会福祉委員会 (遠藤理枝委員長) から今年は 3 名の応募者があったと報告。厳正な選考により 2 名が推薦された。理事会はそれを承認した。
3. 国内奨学生 (一般、安井、社会福祉) による受賞スピーチについては「新春の集い」の中止により、やるかどうか、どんな形でやるか等が未定。奨学委員会でさらに検討を続ける。
4. 10 月 18 日のシンポジウムは対面参加者 38 名、ズーム参加者 49 名、計 87 名で、現今の状況下では盛会だった。内容はとても良かったとの高評価を得たが、対面とオンラインの併用は操作が複雑、さらにズームによる音声や画像の配信にも失敗があって、多くの課題が残った。(報告は城倉企画委員長)
5. 11 月 15 日 (日) に対面 (本部会議室) とオンライン (ズーム) で 開催予定の全国支部長会議には 24 支部中 18 支部が参加予定。各支部から活動状況を紹介してもらおう。HP のリニューアル状況を HP 管理委員会の梅田さんとタプコム社の中曾さんが説明予定。支部には支部ページの作成を依頼する。また「大学女性協会手帳」の試作品を示し (参加予定の支部長には前もって郵送)、支部からの感想や要望を聞く予定。(担当は山下・長谷川理事)
6. リニューアル HP は 12 月 15 日にアップ予定。<http://www.jauw.org/hp2020/> で制作中の HP を見ることができる。(加納会長)
7. 移行法人終了後の新事業のために新しい募金計画を立案中。趣旨は未来の世代を応援する奨学金としたい。詳細ならびに趣意書は次回理事会に提案予定。(加納会長)
8. 「大学女性協会手帳」について、これまでの経過と問題点と今後の解決の道筋を加納会長から説明した。「高齢化社会にあって今後 JAUW が発展してゆくには JAUW の活動を会員が熟知し、外部に対しても説明できるためのツールが不可欠となる。手帳は HP や会報やリーフレットと並ぶ重要なツールの一つに位置付けるべきである。手帳に記載される情報の正確さは HP を根拠とすることで担保されるだろう。したがって手帳の制作にあたる生涯学習委員会には手帳の内容をつねに HP と連動させることと、全国支部長会ほかさまざまな場面で聞くことのできる会員の意見を取り入れることをお願いしたい」。
9. GWI では会費検討臨時委員会が開かれ、今後の方針ならびに加盟国が支払う次期 (2023 年~) 以降の年会費の算定基準について検討していたが、検討を終えて GWI 会長に答申した。その経緯と結果について、上記 GWI 臨時委員会委員を務めた穂田信子会員より、本理事会は詳細な説明を受け、理事会として提案 6 項目へ合意した。結果、JAUW の次期以降の会費は一人当たり 2

スイスフラン減額となる見込みである。

10. 会員異動

退会者2名、逝去1名。10/30現在の会員数707名。

11. 次回理事会予定：2020年12月5日（土）13:30～16:30 本部事務所会議室。

同日午前中には企画委員会が開かれる予定。